

地上気象観測地点

地点ごとの観測史上1位

2024年6月30日現在

要素	那覇		名護		久米島		南大東島		宮古島		石垣島		西表島		与那国島	
	値	観測日	値	観測日	値	観測日	値	観測日	値	観測日	値	観測日	値	観測日	値	観測日
日最大風向・風速	東北東 49.5	1949.6.20	南 36.2	2011.5.28	南東 43.7	1968.9.23	南南東 43.5	1958.9.15	北東 60.8	1966.9.5	南東 53.0	1977.7.31	北東 42.0	1982.8.9	南東 54.6	2015.9.28
日最大瞬間風向・風速	南 73.6	1956.9.8	北西 57.9	2002.9.4	南 62.8	2007.9.15	北東 65.4	1961.10.2	北東 85.3	1966.9.5	南南西 71.0	2015.8.23	北東 69.9	2006.9.16	南東 81.1	2015.9.28
日最大1時間降水量	110.5	1998.7.17	108.5	1969.10.7	95.5	1998.10.5	112.5	2021.8.6	138.0	1970.4.19	126.0	2020.5.12	100.0	2011.10.3	110.0	2008.9.13
日降水量	468.9	1959.10.16	458.0	1969.10.7	577.5	2001.9.12	388.2	1957.6.14	452.0	2017.9.13	378.9	1935.7.22	335.0	2005.7.18	765.0	2008.9.13
日最高気温	35.6	2001.8.9	35.1*	2009.8.3	35.3	2017.8.12	35.3	1991.7.12	35.3	1971.7.16	35.6	2017.8.20	35.7	2014.7.6	35.5	2020.7.23
日最低気温	4.9	1918.2.20	3.4	1967.2.5	2.9	1963.1.20	3.5	1982.1.22	6.9	1967.1.16	5.9	1918.2.19	6.7	1963.1.28	7.7	1967.1.16

地域気象観測地点

要素	伊是名		奥		北原		宮城島		渡嘉敷	
	値	観測日	値	観測日	値	観測日	値	観測日	値	観測日
日最大風向・風速	東 39.7]	2010.8.31	東 32.8	2012.9.16	南東 48.1	2016.10.4	北北東 40.5	2012.9.16	× 37]	1987.8.30
日最大瞬間風向・風速	東 56.4]	2010.8.31	東 55.3	2012.9.16	南東 59.7	2016.10.4	西北西 62.6	2012.9.29	南東 58.9	2012.9.29
日最大1時間降水量	95.5	2011.10.5	86.0	2018.6.16	102.5	2010.10.22	85.0	2012.11.4	115.5	2020.8.24
日降水量	312.0	2018.6.16	400.0	2012.8.27	329.0	2018.7.3	222.0	2010.5.16	504	1997.8.7
日最高気温	36.0	2017.7.30	34.2	2017.7.31	35.3	2017.8.2	35.6	2017.8.16	32.5	2013.8.8
日最低気温	5.2	2016.1.25	3.1	2016.1.24	5.1	2016.1.25	4.9	2016.1.25	3.7*	2016.1.25

要素	安次嶺		糸数		北大東		旧東	
	値	観測日	値	観測日	値	観測日	値	観測日
日最大風向・風速	南南西 40.9	2011.5.28	北東 38	1991.9.13	南東 39.1	2009.10.7	東南東 32.8	2009.10.6
日最大瞬間風向・風速	西北西 52.0*	2012.9.29	南東 56.2	2018.9.29	南東 57.1	2009.10.7	東南東 51.4	2009.10.6
日最大1時間降水量	81*	2005.6.17	110	2007.12.21	74.0	2021.6.21	96.5	2021.8.6
日降水量	384	2007.8.11	293]	2007.8.11	244.0	2014.10.4	289.5	2019.6.11
日最高気温	35.0	2009.8.3	36.1	2013.8.7	34.9	2017.9.7	34.1	2017.8.11
日最低気温	5.8	2016.1.25	4.1	2016.1.25	8.2	2015.2.15	9.1	2016.1.25

要素	下地島		鏡原		仲筋		伊原間		所野		盛山		大原		波照間	
	値	観測日	値	観測日	値	観測日	値	観測日	値	観測日	値	観測日	値	観測日	値	観測日
日最大風向・風速	北西 49	2003.9.11	南西 42]	2003.9.11	南 40*	2006.9.16	南西 37.4	2015.8.23	東 42.6	2015.9.28	南西 44.9	2015.8.23	南東 44.3	2010.9.19	南南東 42.6]	2010.9.19
日最大瞬間風向・風速	西南西 58.6	2015.5.12	東北東 61.2	2019.9.5	北 50.4	2012.9.28	南西 54.6	2015.8.23	東北東 63.8	2015.9.28	南南西 67.4	2015.8.23	東南東 60.8	2010.9.19	東 57.5*	2015.9.28
日最大1時間降水量	114.5	2021.7.14	100.0	2024.5.21	145.5	2010.11.19	109	1978.9.13	130.5	2015.4.19	92.0	2013.3.18	123	1986.5.13	118	2000.3.10
日降水量	438	2003.9.11	376.0	2017.9.13	471.0	2012.9.28	405	1994.6.19	573.0	2008.9.13	264.5	2020.6.8	385	1985.8.22	326	1997.5.1
日最高気温	36.1	2016.7.5	35.3	2022.7.26	35.4	2009.8.2	36.1	2012.7.8	35.2	2020.7.23	35.1	2022.8.24	35.7	2003.7.24	35.7	2009.8.5
日最低気温	6.8	2018.2.14	6.9*	2015.1.24	6.1	2010.12.28	7.6*	2016.1.25	8.4	2007.1.30	7.3	2016.1.25	7.3	2016.1.24	7.8	1987.3.1

要素	単位
風速	m/s
降水量	mm
気温	℃

地域気象観測地点(雨量のみ)

要素	国頭		本部		東	
	値	観測日	値	観測日	値	観測日
日最大1時間降水量	86.0	2012.9.16	77.5	2020.6.22	90.0	2011.10.4
日降水量	512.5	2014.10.11	428.0	2011.8.5	430.0	2014.10.11

要素	粟国		読谷		渡名喜	
	値	観測日	値	観測日	値	観測日
日最大1時間降水量	103.0	2018.6.16	96.5	2014.7.9	92.5	2019.8.2
日降水量	288.0	2018.6.16	297.5	2014.7.9	231.0	2024.4.15

要素	胡屋		城辺		川平	
	値	観測日	値	観測日	値	観測日
日最大1時間降水量	105	1988.9.7	117.5	2018.8.12	127	2000.11.12
日降水量	294	1984.8.19	494.0	2017.9.13	444.5	2008.9.12

・「×」は欠測であることを示しています。括弧付の値は欠測を含む値であり、「）」は準正常値、「」]」は資料不足値を示しています。
 ・「*」は下位と同値(タイ記録)を意味します。観測日は最新の日付を掲載しています。
 ・最小単位について、観測地点ごとに変更日が異なります。詳しくは気象庁HP「[要素ごとの値の補足説明](#)」をご確認ください。
 (気象庁HPホーム>各種データ資料>過去の気象データ検索>ご利用される方へ>[要素ごとの値の説明](#))

もっと調べたい方は
「気象データ 過去」で検索してね!



雨の強さと降り方

1時間雨量 (mm)	雨の強さ (予報用語)	人の受ける イメージ	人への影響	屋内 (木造住宅を想定)	屋外の様子	車に乗っていて
10~20	やや 強い雨	ザーザーと 降る。	地面からの 跳ね返りで 足元がぬれる。 	雨の音で話し声がよく聞き取れない。 	地面一面に水たまりができる。 	
20~30	強い雨	どしゃ降り。	傘をさしていてもぬれる。 			ワイパーを速くしても見づらい。 
30~50	激しい雨	バケツをひっくり返したように降る。		寝ている人の半数くらいが雨に気がつく。 	道路が川のようになる。 	高速走行時、車輪と路面の間に水膜が生じ、ブレーキが効かなくなる。(ハイドロプレーニング現象) 
50~80	非常に激しい雨	滝のように降る。(ゴーゴーと降り続く)	傘は全く役に立たなくなる。 		水しぶきであたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる。 	車の運転は危険。 
80~	猛烈な雨	息苦しくなるような圧迫感がある。恐怖を感じる。				

風の強さと吹き方

平均風速 (m/s) おおよその時速	風の強さ (予報用語)	速さの 目安	人への影響	屋外・樹木の様子	走行中の車	建造物	おおよその 瞬間風速
10~15 [~50km/h]	やや 強い風	一般道路の 自動車	風に向かって歩きにくくなる。傘がさせない。 	樹木全体が揺れ始める。電線が揺れ始める。 	道路の吹流しの角度が水平になり、高速運転中では横風に流される感覚を受ける。 	樋（とい）が揺れ始める。 	
15~20 [~70km/h]	強い風		風に向かって歩けなくなり、転倒する人も出る。高所での作業はきわめて危険。 	電線が鳴り始める。看板やトタン板が外れ始める。 	高速運転中では、横風に流される感覚が大きくなる。 	屋根瓦・屋根葺材がはがれるものがある。雨戸やシャッターが揺れる。 	30
20~25 [~90km/h]	非常に 強い風	高速道路の 自動車	何かにつかまっていらないと立ってられない。飛来物によって負傷するおそれがある。 	細い木の幹が折れたり、根の張っていない木が倒れ始める。看板が落下・飛散する。道路標識が傾く。 	通常ので速度で運転するのが困難になる。 	屋根瓦・屋根葺材が飛散するものがある。固定されていないプレハブ小屋が移動、転倒する。ビニールハウスのフィルム(被覆材)が広範囲に破れる。 	
25~30 [~110km/h]			屋外での行動はきわめて危険。 	多くの樹木が倒れる。電柱や街灯で倒れるものがある。ブロック壁で倒壊するものがある。 	走行中のトラックが横転する。 	固定の不十分な金属屋根の葺材がめくれる。養生の不十分な仮設足場が崩落する。 	50
30~35 [~125km/h]	猛烈な風	特急電車				外装材が広範囲にわたって飛散し、下地材が露出するものがある。 	
35~40 [~140km/h]						住家で倒壊するものがある。鉄骨構造物で変形するものがある。 	
40~ [140km/h~]							

震度と揺れなどの状況（概要）



【震度0】
人は揺れを感じない。



【震度1】
屋内で静かにしている人の中には揺れをわずかに感じる人がいる。



【震度2】
屋内で静かにしている人の大半が揺れを感じる。



【震度3】
屋内にいる人のほとんどが揺れを感じる。

4



【震度4】
◎ほとんどの人が驚く。
◎電灯などの吊り下げ物は大きく揺れる。
◎座りの悪い置物が、倒れることがある。

6弱



【震度6弱】
◎立っていることが困難になる。
◎固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある。
◎壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。
◎耐震性の低い木造建物は、瓦が落下したり、建物が傾いたりすることがある。倒れるものもある。

5弱



【震度5弱】
◎大半の人が、恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。
◎棚にある食器類や本が落ちることがある。
◎固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。

6強



【震度6強】
◎はわないと動くことができない。飛ばされることもある。
◎固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが増える。
◎耐震性の低い木造建物は、傾くものや倒れるものが増える。
◎大きな地割れが生じたり、大規模な地すべりや山体の崩壊が発生することがある。

5強



【震度5強】
◎物につかまらなると歩くことが難しい。
◎棚にある食器類や本で落ちるものが増える。
◎固定していない家具が倒れることがある。
◎補強されていないブロック塀が崩れることがある。

7



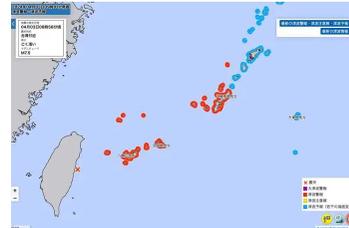
【震度7】
◎耐震性の低い木造建物は、傾くものや倒れるものがさらに増える。
◎耐震性の高い木造建物でも、まれに傾くことがある。
◎耐震性の低い鉄筋コンクリート造の建物では、倒れるものが増える。

リンク集 (地震・津波・火山)

地震情報



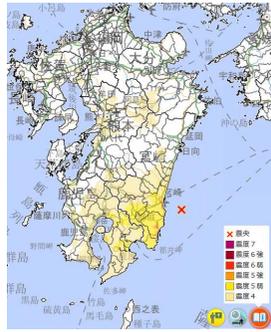
津波警報等の 発表状況



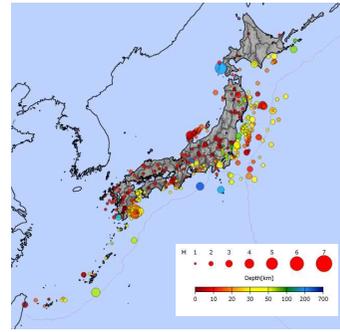
津波の 観測状況



推計震度 分布



震央分布



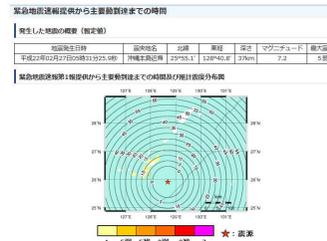
南海トラフ地震



長周期地震動に 関する観測情報



緊急地震速報 の発表状況



噴火警報 噴火速報



「沖縄防災カレンダー」のモットーは「なんくる防災」です。～身近なところから始める防災の知識～

災害が起こったその時、皆さんの備えは大丈夫でしょうか。防災に関する知識があれば、普段から必要な対策を行い、災害に遭った時には的確な行動を取りやすくなります。そして、防災の知識は一人よりも二人、二人よりも三人と、より多くの方が共有することで、パニックにならずに避難や対応ができて被害を減らすことができます。防災に関する知識は、インターネットの色々なサイトに取り上げられていたり、様々な防災機関や団体、学校等が訓練や講演会を行って、防災知識の普及に努めています。しかし、そうしたインターネットサイトや講演会でせっかく知識を得ても、しばらくして忘れてしまうと元も子もありません。

モットーとしている「なんくる防災」の「なんくる」とは、沖縄方言で「自然に・ひとりでに」の意味がありますが、本来の意味は、「まくとうそーけー なんくるないさ（くじけずに正しい道を歩むべく努力すれば、いつか良い日が来る）」です。カレンダーを普段の生活の中で使っているうちに、いつの間にか防災知識が身につくことを狙いとしています。

カレンダー上段部

防災に関する様々な解説
地震・津波、大雨、台風等

このセクションには、防災に関する様々な解説、過去の地震・津波、大雨、台風等の情報が含まれています。また、沖縄で被害があった地震（1864年以降）の地図と、マグニチュードの違いに関する解説も掲載されています。

和暦西暦変換表

カレンダー下段部

日付（拡大図参照）
前後の月のカレンダー
月の平年値（降水量と気温）
メモ欄 等

このセクションには、日付（拡大図参照）、前後の月のカレンダー、月の平年値（降水量と気温）、メモ欄などが含まれています。

過去の主な災害はカレンダー
補足資料を参照

【コメント】 注意点やデータの観測地点等を記載。

【カレンダー掲載資料出典】

- ・旧暦・六曜・干支は「こよみのページ」(<http://koyomi8.com/>)の値を使用した。
- ・二十四節気、日の出・日の入り(那覇の時刻)は、国立天文台 (<https://www.nao.ac.jp/>)の値を参照した。
- ・日々の記念日等は「政府広報」(https://www.gov-online.go.jp/data_room/calendar/)を参考にした。
- ・沖縄の旧暦行事等は、「沖縄県民手帳」(https://www.pref.okinawa.jp/toukeika/techo/techo_index.html)を参考にした。
- ・沖縄方言は、「よくわかるウチナーグチ」を参考にした。
- ・写真にクレジットのないものは気象台職員が撮影。部外提供写真は、写真に提供元を記載。
- ・地震関連の過去災害は、「日本被害津波総覧」、「地震の事典(第2版)」、「八重山の明和大津波」を参考にした。
- ・図表類の引用元は図に記載。その他は気象庁リーフレット等から引用した。

このカードには、旧暦・六曜・干支、日の出の入り時刻、月齢の図、記念日や二十四節気、過去災害等、観測極値の括弧内は官署名と観測年を示す、生物季節の括弧内は官署名を示す、官署名は各月のコメントを参照、干潮・満潮の時刻と予想潮位、標高表示 cm、標高換算は前年の補正值を使用(例：2025年のカレンダーでは2024年の補正值)、天気出現率(晴、曇、雨)が示されています。

- ① 旧暦、六曜
- ② 干支
- ③ 日の出の入り時刻
※地点はコメント参照
- ④ 月齢の図
※図は月齢15日を満月として図示したものである。
- ⑤ 記念日や二十四節気、過去災害等
※観測極値の括弧内は官署名と観測年を示す。
生物季節の括弧内は官署名を示す。
官署名は各月のコメントを参照。
- ⑥ 干潮・満潮の時刻と予想潮位：標高表示 cm
※標高換算は前年の補正值を使用
(例：2025年のカレンダーでは2024年の補正值)
- ⑦ 天気出現率 晴 曇 雨

このカレンダーを普段目にするところに掛けていただき、普段から防災の知識に触れる機会を増やしましょう。そして、日頃から、防災の備えについて話し合って必要な対策や準備ができていますか確認しましょう。

問合せ：沖縄気象台業務課 TEL 098-917-7911